

赤外線リモコンユニット MIR-102

業務用
Business use only
本製品は業務用です

RoHS
対応

M ミタカ通信株式会社

Mitaka Communication Systems Co., Ltd.
〒184-0003 東京都小金井市緑町 5-16-25
TEL:042-319-2815 FAX:042-319-2816
E-mail: infomcs@mitaka-com.co.jp
URL: http://www.mitaka-com.co.jp

取扱説明書

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社 web サイト(<http://www.mitaka-com.co.jp/>)をご覧ください。

本品で、ストーブやヒーター等の熱源をコントロールすることは大変危険です。絶対に行わないで下さい。

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
本製品は安全に配慮して設計されています。しかし間違った使い方をすると、火災や感電などにより死亡や大怪我などの人身事故につながる場合があります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

別紙の「安全にお使いいただくために」をよくお読みください。
製品全般の注意事項が記されています。

故障したら使わない

すぐに、弊社までご連絡ください。

万一、異常が起きたら

・煙が出たら
・異常な音、においがしたら
・内部に水、異物が入ったら
・製品を落としたりキャビネットを破損したときは



1. 電源を切る。
2. 電源コードや接続を抜く。
3. お買い上げ店または弊社に連絡する。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更になる場合があります。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

同梱品の確認

パッケージには、以下の品物が入っております。梱包には万全を期しておりますが万一不足や破損がありましたら、お手数ですが弊社までご連絡下さい。代品をお送りいたします。

- 赤外線リモコンユニット本体 : 1 台 (EIA マウント金具付属) EIA マウント金具は梱包材の端に入っています
光リモコンケーブル (3m) : 5 本 (両面テープ付)
取扱説明書兼保障書 : 1 冊 (本書)

赤外線リモコンユニットでできること

コマンド記憶

赤外線リモコンの信号を記憶することができます。記憶数はリモコン5台、それぞれに最大16個までのコマンドを記憶させることができます。
(記憶させるには別途スイッチが必要となります)

コマンド再生

記憶させた各コマンドを再生することができます。
(再生させるには別途スイッチが必要となります)

外部制御

外部に接続したスイッチやパソコンなどで外部より制御することができます。
(制御するには別途パソコン、デジタル出力ボード、ケーブル、制御ソフトが必要となります)

本品で、ストーブやヒーター等の熱源をコントロールすることは大変危険です。絶対に行わないで下さい。

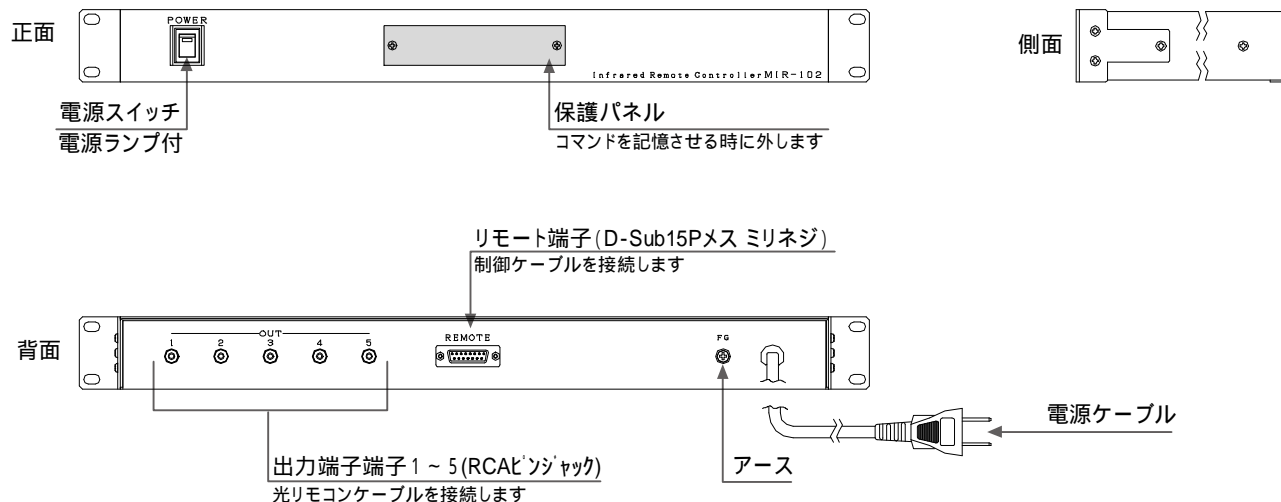
注意

本ユニットは赤外線リモコンのコマンドをあらかじめ記憶されておられません。お客様自身で記憶させる必要があります。

注意

本ユニットは赤外線リモコンのコマンドを記憶することが可能ですが全ての赤外線リモコンの信号を記憶できることを保障するものではありません。記憶できない特殊なリモコンの場合には有償にて本ユニットを調整することが可能です。

各部の名称



赤外線リモコンユニットMIR-102は単体では動作できません。用途に応じ、下記ユニットを別途ご用意下さい。

パソコンで操作したい

参考品
 コンテック社製
 品名：PCI 対応 絶縁型デジタル出力ボード (電源内蔵)
 型式：PO-32B(PCI)H (本体価格 ¥29,800)
 この他に制御ソフトやケーブルが必要となります

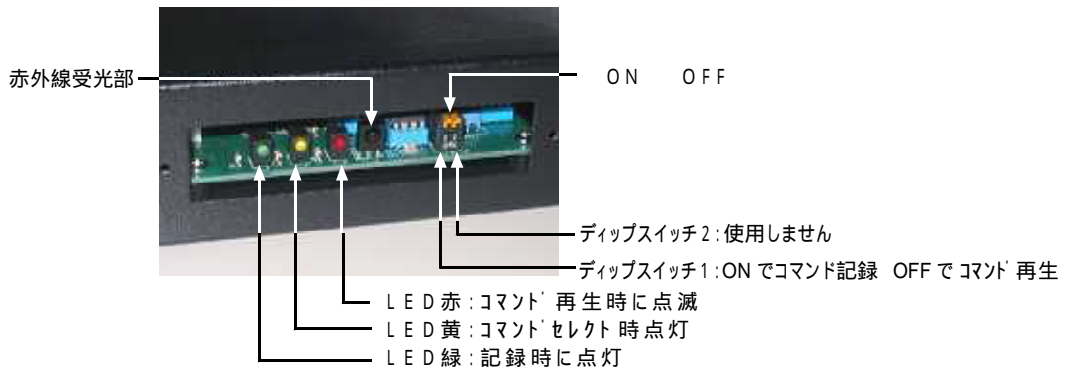
スイッチで操作したい

品名：スイッチボックス等
 用途に合わせてご用意ください。
 (弊社にて製作可能です。ご相談下さい)

タッチパネルで操作したい

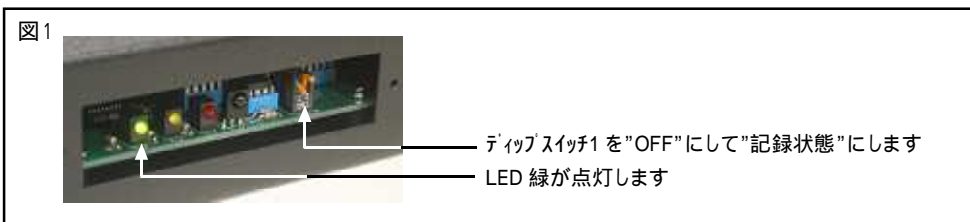
参考品
 APD 社製
 品名：タレットPC
 型式：Fairy XP
 この他に制御ソフトやケーブル、システムコントローラ等の制御部が必要となります。

内部の名称 (保護パネルをはずした状態)



赤外線リモコンのコマンドを記録する

- 1、赤外線リモコンユニット正面の「保護パネル」を取外します。+ネジを2箇所外すと取外せます。(内部基盤を濡れた手で触れたり異物などを入れないように注意してください)
- 2、赤外線リモコンユニットを電源につなぎ、電源スイッチを「ON」にします。電源ランプが点灯します。
- 3、ディップスイッチ1を「ON」にして記録状態にします。(図1参照)
LED 緑が点灯します。



- 4、赤外線リモコンユニットの背面「OUT1～OUT5」に光リモコンケーブルを接続します。「REMOTEL コネクタ」に制御装置を接続します。(図2参照)
- 5、記憶するコマンドの出力先(OUT1～OUT5)を選択します。選択するピン No を「ワンショットメイク」して下さい。(図3参照)
(ワンショットメイクとは 100msec 以上メイクすることです)

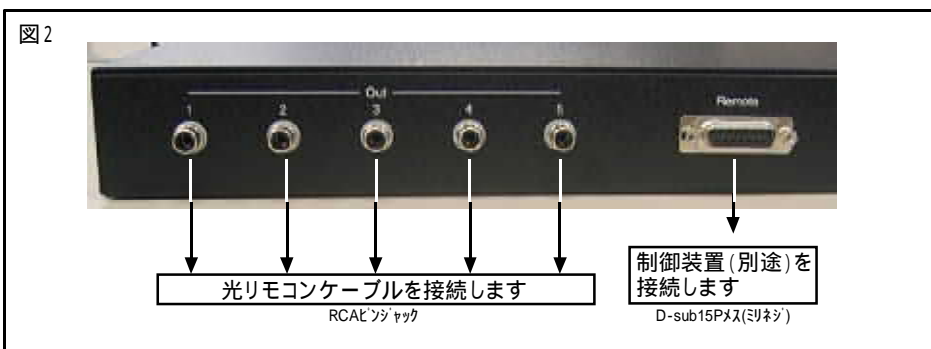


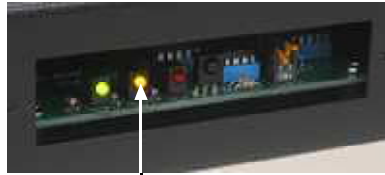
図3

ピン No	コマンド
1	コマンド1
2	コマンド2
3	コマンド3
4	コマンド4
5	コマンド5
6	コマンド6
7	コマンド7
8	コマンド8
9	OUT1
10	OUT2
11	OUT3
12	OUT4
13	OUT5
14	シフト
15	GND

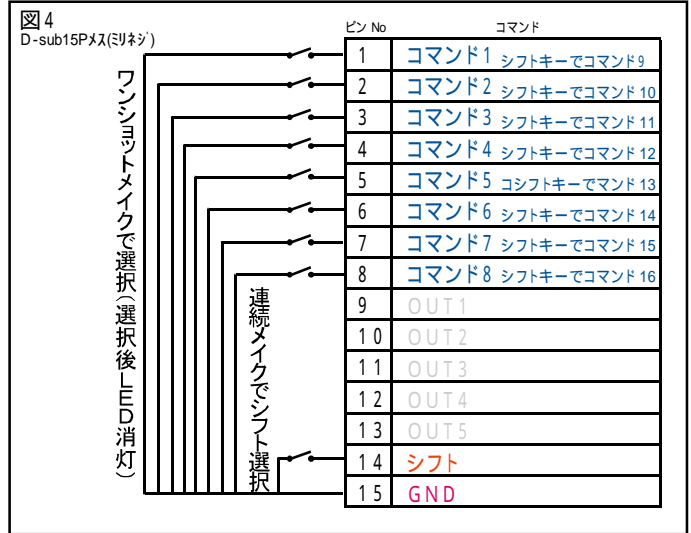
ワンショットメイクで選択

赤外線リモコンのコマンドを記録する（つづき）

- 6、記憶するコマンドのコマンド番号(コマンド1～コマンド8)を選択します。選択するピン No を "ワンショットメイク"して下さい。この状態で LED 黄が点灯します。(図4参照)
 また 14-15 ピンを連続メイクした状態でコマンド番号(コマンド1～コマンド8)を選択すると"シフトON"状態となり、コマンド1～コマンド8 がコマンド9～コマンド16 へと切り替わります。
 "シフトON"状態は DVD プレーヤ等のコマンドが多く必要な場合に利用して下さい。
 (連続メイクとは保持のことです)
 (ワンショットメイクとは 100mmsec 以上メイクすることです)



LED 黄が点灯します



- 7、赤外線リモコンユニット前面の"赤外線受光部"に向けて記憶させたいリモコンを近くにセットし、さきほど選択したコマンドに、記憶させるボタンを押します。正常に記憶されると、LED 黄が点滅後消灯します。
 (ごくまれに、記憶できない特殊なリモコンがあります。記憶するリモコンの特性により、ボタンを長く押し、短く押し、短く押しすると記憶できる場合があります。
 正常な操作で記憶できない場合は、別途有償にて対応することが可能な場合もあります。弊社までご相談下さい)

補足！ 記憶させたいリモコンは約 15cm 程度離し、受光部に近づけすぎないでください。また、周囲の照明によって、うまく記憶できない場合がありますので、できるだけ暗い環境で記憶させて下さい。



- 8、続けてコマンドを記憶させる場合は6、7、の操作を繰り返して記憶させて下さい。また、出力先 "OUT1～OUT5" を変更するには5、の操作を行って下さい。

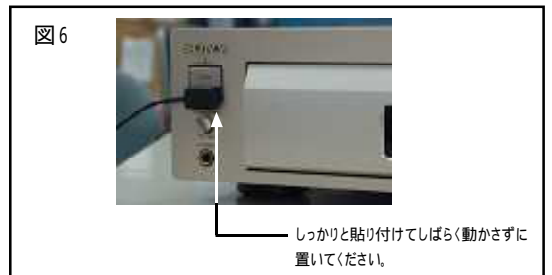
赤外線リモコンのコマンドを再生する

- 1、赤外線リモコンユニット正面の「保護パネル」を取外します。+ ネジを2箇所外すと取外せます。(内部基盤を濡れた手で触れたり異物などを入れないように注意してください。)
 2、赤外線リモコンユニットを電源につなぎ、電源スイッチを"ON"にします。電源ランプが点灯します。
 3、ディップスイッチ1を"OFF"にして再生状態にします。(図5参照)
 4、コマンドを送る機器の赤外線受光部に"光リモコンケーブル"をしっかりと貼り付けます。貼り付けた後はしばらく動かさずに置くと強力な接着力が得られます。すぐに動かしますと後で剥がれる恐れがあります。受光部の場所は機器の説明書等で確認して下さい。(図6参照)
 貼り付け後、機器の電源を入れて下さい。



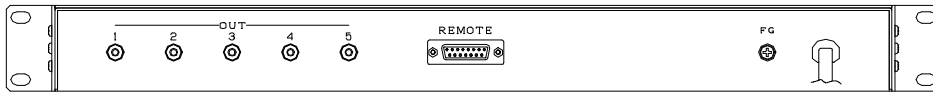
- 5、再生するコマンドの出力先を (OUT1～OUT5) を選択します。選択するピン No を"連続メイク"して下さい。(図3参照)
 (連続メイクとは保持のことです)

- 6、再生するコマンドのコマンド番号(コマンド1～コマンド8)を選択します。再生するコマンド No を"ワンショットメイク"して下さい。(図4参照)
 機器が正常に動作すれば、正常に再生されています。
 (再生中は LED 赤が点滅します)
 (メイクの長さ分、コマンドを繰り返します)
 また 14-15 ピンを連続メイクした状態でコマンド番号(コマンド1～コマンド8)を選択すると"シフトON"状態となり、コマンド1～コマンド8 がコマンド9～コマンド16 へと切り替わります。

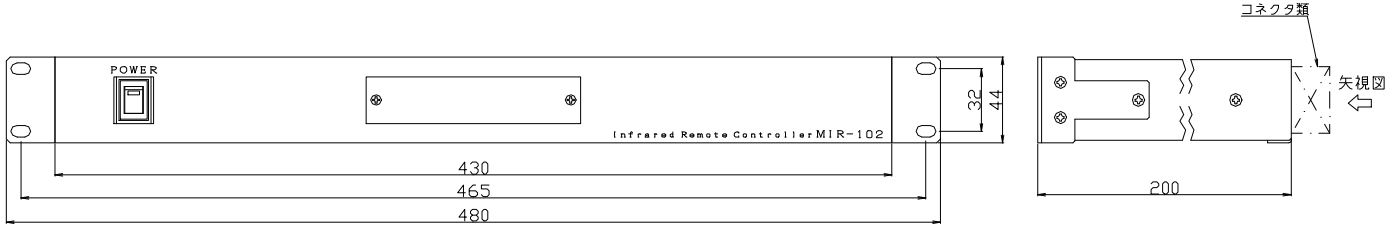
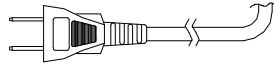


ボタンを押し続けると、動作が反転するような機器の場合は、制御側でコマンドの長さを調節してください。

- 7、赤外線リモコンユニット正面の「保護パネル」を取付けます。



矢視図(背面)



仕様	
機能	赤外線リモコン信号の記憶(5系統 × 16コマンド) 赤外線リモコン信号による装置制御機能
制御入力	無電圧接点制御 × 1 D - Sub 15ピン(メス ミリネジ)
赤外線リモコン入力	搬送波 38kHz
赤外線リモコン出力	出力端子 RCA ジャック × 5 搬送波 38kHz
電源	AC 100V 50Hz/60Hz
消費電力	約3W
塗装色	ブラック(マンセルN1.0)
外形寸法	W480 × H44 × D200(突起物含まず)
質量	3kg(本体)
付属	EIAマウント金具 光リモコンケーブル(3m)5本(両面テープ付)

本品で、ストーブやヒーター等の熱源をコントロールすることは大変危険です。絶対に行わないで下さい。

保証書

保証期間：お買上げ日より1年間

M 三ツ力通信株式会社
Mitaka Communication Systems Co., Ltd.

品名: 赤外線リモコンユニット	
型名: MIR - 102	
お客様	〒
ご住所	
TEL	() -
お名前	様

販売店名

TEL

このたびはミタカ通信製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。正常な使用状態で保証期間中に故障が発生した場合には本書またはお買上げ時の伝票を同封し、販売店または弊社までご依頼下さい。

販売時記入

購入年月日: 年 月 日

RoHS
対応

管理 No: